

武蔵関駅前のまちづくりに関するアンケート結果 概要版

【実施概要】

- **実施時期** 平成27年8月26日(水)～9月10日(木)
- **調査対象** 地区内に土地・建物の権利をお持ちの方、
地区内にお住まいの方、商売をしている方
- **配布部数** 3,383部（投函：2,886、郵送：497）
- **回収状況** 349部（回収率 10.3%）

回答者の属性

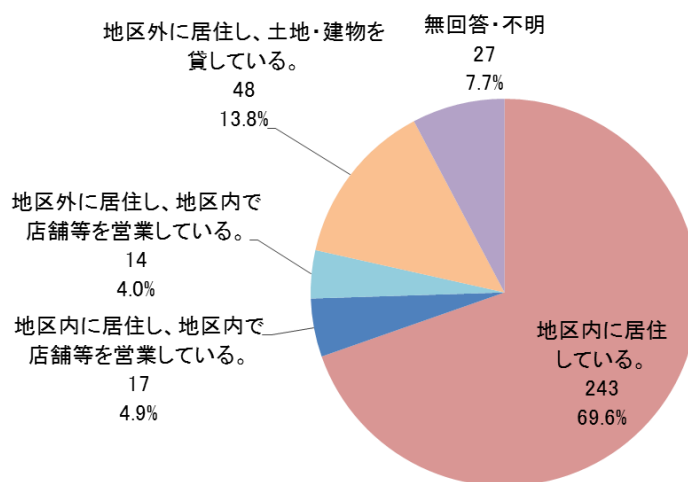
性別

区分	件数	割合
男性	148	42.4%
女性	164	47.0%
無回答	37	10.6%

年代

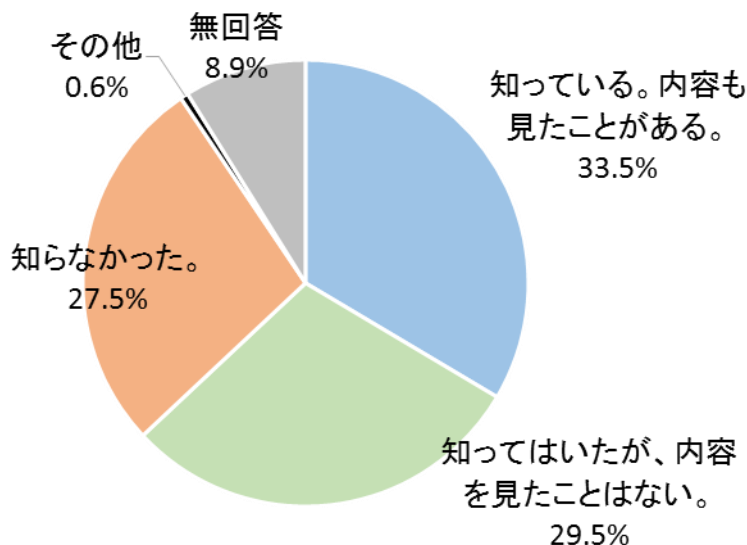
区分	件数	割合
20歳代以下	18	5.2%
30歳代	54	15.5%
40歳代	61	17.5%
50歳代	91	26.1%
60歳代	62	17.8%
70歳代	39	11.2%
80歳代以上	12	3.4%
無回答	12	3.4%

地区との関わり



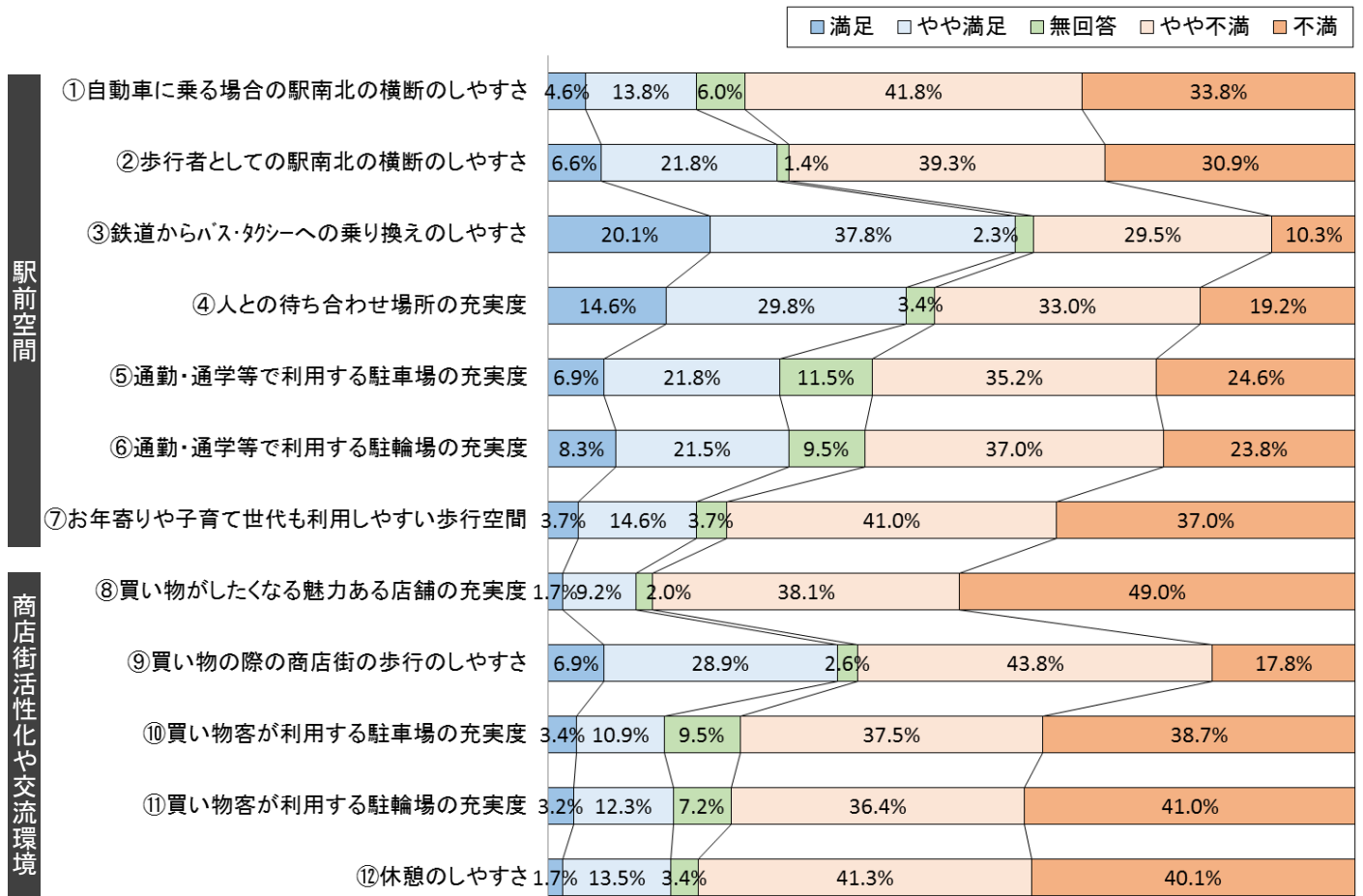
1-1 「武蔵関駅周辺地区まちづくり構想」をご存知でしたか。

⇒ 「武蔵関駅周辺地区まちづくり構想」は6割強が知っている。



2-1 現在のまちの環境について、あなたのお考えに近いもの1つに○をつけてください

⇒ 8割近くが駅南北の横断のしやすさや歩行空間に不満。魅力ある店舗の充実や買い物環境も課題が多い。

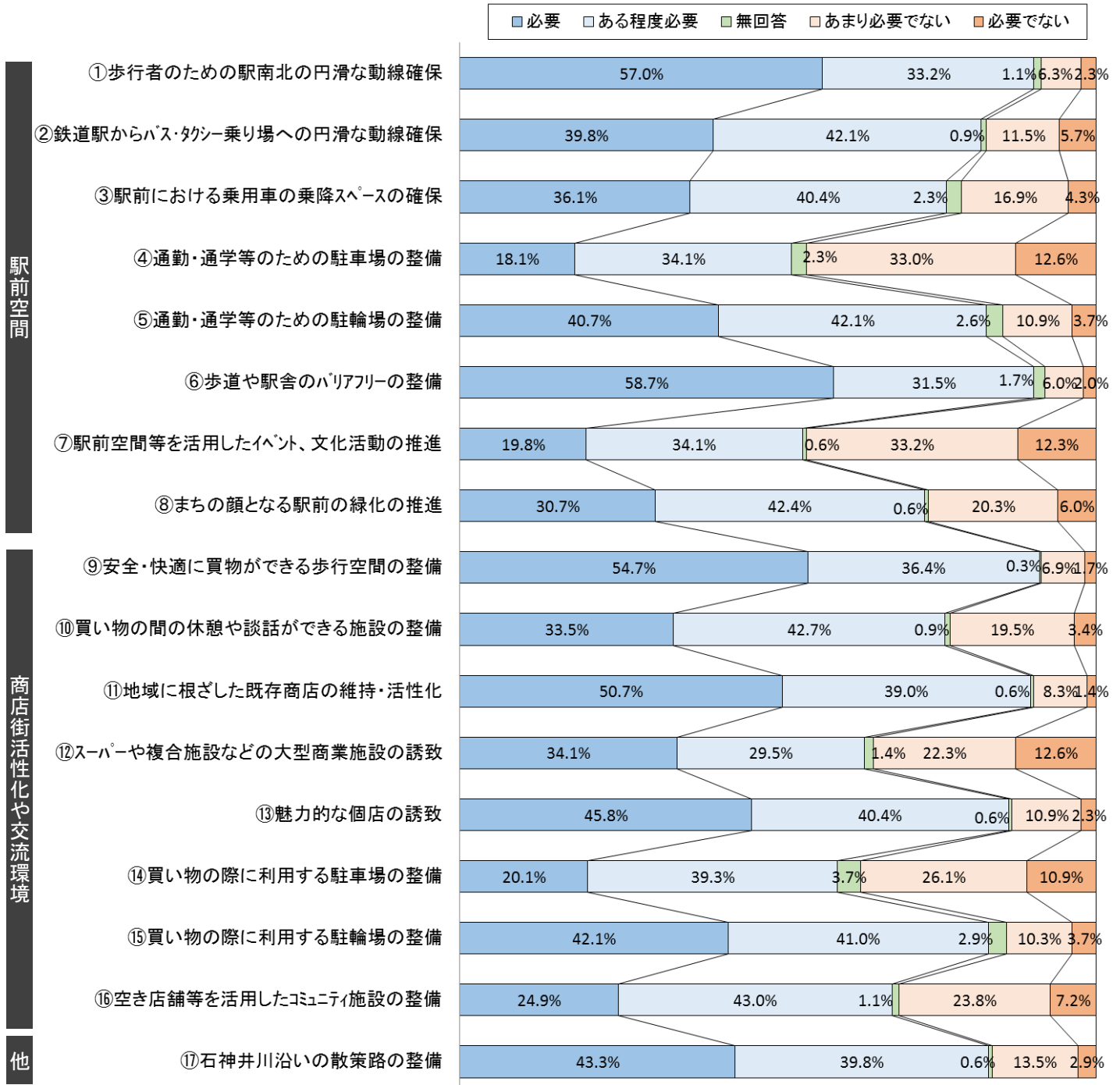


駅前空間

商店街活性化や交流環境

3-1 検討すべき内容として、あなたのお考えに近いもの1つに○をつけてください。

➡ 駅前空間および商店街での安全・快適な歩行空間の整備や既存商店の維持・活性化を必要と感じている人が多い。



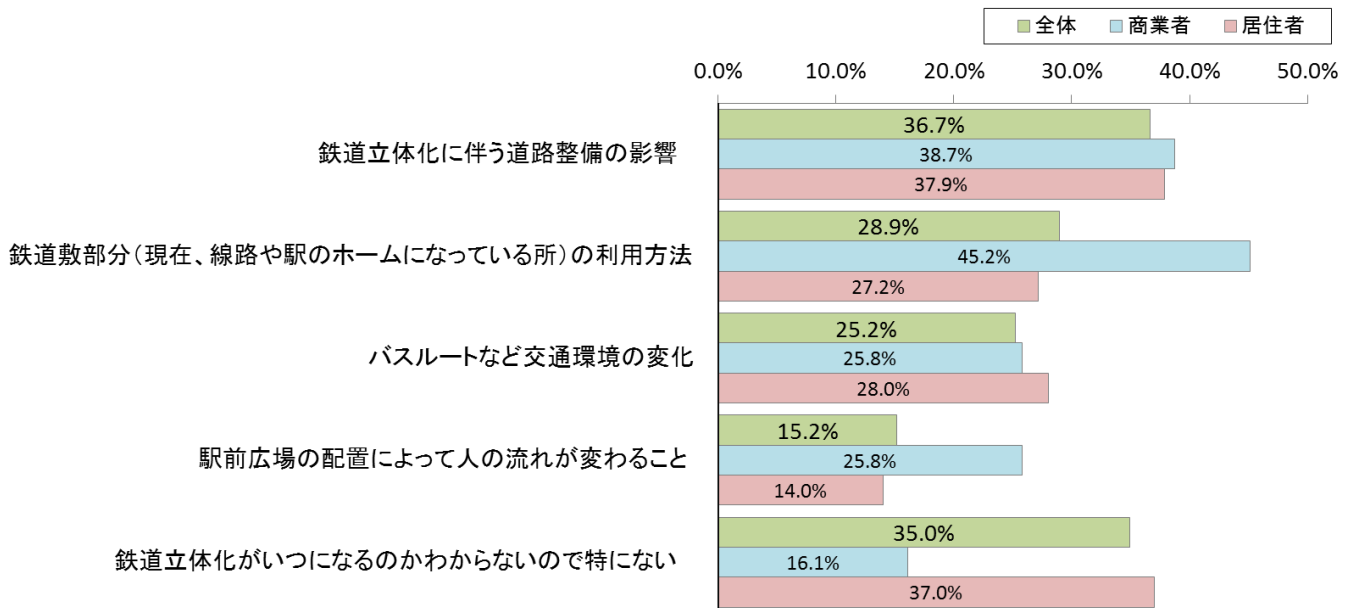
駅前空間

商店街活性化や交流環境

他

3-2 鉄道の立体化に伴い懸念されることはありますか。該当する番号に○をつけてください。

⇒ 全体では、鉄道立体化に伴う道路整備の影響や鉄道敷部分の利用方法について関心が高い。事業者は、駅前広場の配置による人の流れの変化についても関心が高い。



※事業者は、「地区内に居住し、地区内で店舗等を営業している」または「地区外に居住し、地区内で店舗等を営業している」と回答した31名、居住者は、「地区内に居住している」と回答した243名より集計。

主な自由回答

鉄道立体化・駅舎

1. 鉄道立体化

●現況・課題について

- ・朝のラッシュ時間帯は、踏切がなかなか開かず、渋滞となりイライラする。
- ・踏切の幅が狭いため、バスと車と人とは錯綜し危険である。
- ・踏切が開いても、車やバスが先に通るため、子供や高齢者が後回しになってしまう。
- ・南北とで分断されてしまっている。
- ・階段を上下しての南北の行き来が大変である。

●立体化による期待

- ・踏切がなくなることによる渋滞の解消。
- ・駅南北でスムーズな行き来ができるようになること。
- ・広い駅前になるとよい。

●立体化に伴い懸念されること

- ・線路の北側に住んでいるため、高架化による日照時間の変化が不安である。
- ・線路側での工事に伴う騒音が心配である。今の静かな環境は残してほしい。
- ・暗くなる部分ができることによる治安の悪化が不安である。高齢者や子どもがひとりでも安心して通れるような形にしてほしい。

- ・立体化により石神井川沿いの景観がそこなわれないか。
- ・縦断できる箇所が少なく不便な印象を受ける。

●その他の意見

- ・鉄道立体化のスケジュールはあるのか。
- ・立体交差とは高架なのか、地下なのか、はっきりしないとよくわからない。どの様に立体化するのかもう少し詳しく説明して欲しい。
- ・住みやすさ、歩行のしやすさ、自動車・自転車の通行の利便性が図れば賛成である。

2. 駅舎

●現況・課題について

- ・夕方のラッシュ時間帯は、改札付近が通勤・通学者や買い物客とで行き交い混雑する。
- ・北口は遠回りしないとエレベーターがないため、お年寄りの方やベビーカーの方にとって不便である。

●将来像について

- ・エスカレーターやエレベーターを設置し、高齢者にやさしい駅にしてほしい。
- ・駅前に時計を設置してほしい。
- ・喫煙所か喫煙スペースを設置してほしい。

道路・交通

1. 歩行者空間

●現況・課題について

- ・バス通り（関町庚申通り）交通量に対して、車道も歩道も狭すぎである。
- ・道路の幅も狭く、猛スピードで走ってくる車が多いため、子供を連れて歩くには危険である。
- ・バスが停車していると歩行空間がつぶされてしまう。
- ・商店街で買物する人や駅利用者の路上駐輪で歩道がふさがれてしまい歩きにくく危険である。
- ・商店の看板が路上に置かれているのが目立つ。道幅が狭くなり、歩きにくく危険である。

●将来像について

- ・歩道等、歩行者のための空間を整備してほしい。
- ・小さい子供からお年寄りまでが歩きやすい道路がよい。
- ・車いすやベビーカーでも通行しやすい道路がよい。

2. 自転車

●現況・課題について

- ・放置自転車が、歩道が狭くなり危険である。
- ・駅前でちょっと買い物したい時など、自転車をとめられるところが少ない。
- ・駐車場・駐輪場がどこにあるのか、あまりわからない。

●将来像について

- ・駐輪場をきちんと整備して放置自転車をなくしてほしい。
- ・駅周辺では、時間利用出来る駐輪場が必要だと思う。
- ・バス通り（関町庚申通り）等の主要な道路には自転車道をつくってほしい。

3. 駅前空間・公共交通

●現況・課題について

- ・駅前には、バス・タクシー・自動車・自転車等が混じりあって雑多なイメージである。
- ・バス待ちのスペースが非常に狭く危険である。
- ・吉祥寺行のバス停が駅から離れていて不便である。
- ・バスの乗り換えがわかりにくい。
- ・タクシー乗り場が整備されたものの、段差があり乗りにくい。

●将来像について

- ・バス利用者がバスを待ちやすい環境にして欲しい。
- ・バス乗り場に屋根があるとよい。
- ・バスロータリーを作って、同じ場所から西武・関東バスに乗れるようにしてほしい。
- ・高齢化が進んでいるので、フラットな駅前となればよい。

賑い・交流空間について

1. 商店街

●現況・課題について

- ・商店街はシャッターが降りている店が多く、活気がない。
- ・駅前にあったスーパーがなくなってしまったため買い物がとても不便である。買い物のために隣の駅まで移動する必要がある。
- ・古い店が多く、魅力ある店舗が少ない。
- ・個人の小さな店でも頑張っている店はある。
- ・看板が道路にはみ出し、街並みが汚いイメージである。

●将来像について

- ・スーパーがあるとよい。夜遅くまであいているスーパーができると便利。
- ・気軽に休憩ができるカフェがあるとよい。
- ・大型の商業施設などの誘致はせず魅力ある個店を増やしたりしていくことが必要。
- ・若者があつまるといった魅力的なお店をもっと増やしてほしい。
- ・空店舗の活用などに力を入れて欲しい。

2. 交流空間

- ・駅前や駅周辺に人々がゆっくりできる小さな公園や広場があるとよい。
- ・駅前に待ち合わせができる広場があるとよい。

その他

- ・駅前にみどりを増やしてほしい。
- ・武蔵関公園までの並木道を大切にしたい。
- ・駅に武蔵関公園の案内看板を取付けてほしい。
- ・現状のように自然が多く、人々の触れあいが多い住みやすい街づくりを行うべきである。